

アトリエ・ラーノ ワークショップ vol.2  
ダンスワークショップ 『からだで遊ぼう！』

2012年10月9日（火） 19:00-21:30

おださがプラザ（相模原市）

講師 坂本公成 + 森裕子（モノクロームサーカス）



[http://bit.ly/dance\\_ws](http://bit.ly/dance_ws)

◎お問い合わせ・申し込み

アトリエ・ラーノ 担当：橋本知久

TEL:080-4541-4789

[atelier.rano@gmail.com](mailto:atelier.rano@gmail.com)

## ダンスワークショップ『からだで遊ぼう!』参加者募集中

アトリエ・ラーノ（以下、ラーノ）は、2012年10月9日（火）に、京都を拠点に国際的に活躍するダンスカンパニーMonochrome Circus（モノクロームサーカス）の坂本公成さん、森裕子さんを講師に迎え、ダンスワークショップ『からだで遊ぼう!』を「おださがプラザ」（相模原市南区）にて開催します。現在参加者を募集中です。

「触れる」ことを中心に据えた、コンタクト・インプロヴィゼーション(以下、CI)と呼ばれる身体技法の入門ともなる内容です。\*1 与えて受け取る、ついていき、リードする。好奇心や喜びが動きを生み出してくれます。中学生以上であればダンス経験を問わずご参加いただけます。また指導者の方やダンスに関心のある大人も歓迎です。

講師の2人は'90年代後半からCIの指導を開始、2人の定番WS「水曜コンタクト」は来年で15周年を迎える日本を代表するCI指導者。関東地域でのワークショップは久しぶりで、貴重な機会です。

\*1 「触れる、感じる」を基本とする身体技法CIはダンサーが基本的な技術として身につけるだけでなく、演劇・音楽・アート・建築など表現活動を行なう人々や、教育・医療・福祉・セラピーなど身体コミュニケーションについて考える人々などからも関心が集まっている身体技法です。

参考リンク：CIMJ contact improvisation meeting japan <http://www.cimj.net/>



今年度から中学校でのダンス義務教育化に伴い、これまで以上にダンスへの関心が高まっています。

“コミュニケーションのダンスとも捉えられるCIは、ダンサー以外の人たちにも、人と交流する手段として愛され、欧米各地ではセッションの場が存在し、スポーツ感覚で楽しめ人気があります。発祥の地アメリカや

ヨーロッパでは大学の科目として、また、身体に障害のある人との活動、コミュニティーの中に息づく社交的な身体活動としても盛んです。”(参照 C.I.co <http://www.geocities.jp/sholoverfg/cn9/pg313.html>)

ぜひ多くの方に参加していただき、体の感覚を目覚めさせて動く喜びを体験していただきたいと思っております。

## 実施概要

アトリエ・ラーノ ワークショップ vol.2  
ダンスワークショップ『からだで遊ぼう!』

◎講師 坂本公成 + 森裕子 (モノクロームサーカス)

◎日時 2012年10月9日 (火) 19:00-21:30

◎場所 おださがプラザ (相模原市南区)

<http://www.hall-net.or.jp/05odasaga>

◎募集：15名

◎対象：中学生以上。ダンス未経験者も歓迎です！

◎持ち物：動きやすい服装

◎会費：3,000円 (当日会場で支払い)

【学生グループ割引】3人以上のお申し込みから、  
お一人2,000円で参加いただけます。

◎申込み方法

お名前 (ふりがな)、電話番号、郵便番号と住所、年齢、  
ダンス経験を簡単に (バレエ2年、「初めて」等) 記入して  
下記Emailまでお申し込みください。

不明な点なども遠慮なくお問い合わせください。

◎ご予約・お問合せ：

Atelier RANO アトリエ・ラーノ

TEL: 080-4541-4789 E-mail: atelier.rano@gmail.com

担当：橋本知久 (はしもとともひさ)

◎会場へのアクセス

《アクセス》小田急小田原線「小田急相模原駅」下車  
北口出て左側”ラクアル・オダサガ”4階

◎主催 Atelier RANO

【HP】<http://atelier-rano.jimdo.com>

詳細はこちらのリンクをご覧ください。

[http://bit.ly/dance\\_ws](http://bit.ly/dance_ws)

## プロフィール

■講師 坂本公成 Kosei Sakamoto + 森裕子 Yuko Mori

ダンスカンパニーMonochrome Circus（以下MC）振付・演出家、ダンサー。‘90年代前半にコンタクト・インプロヴィゼーション（以下CI）に出会い、’90年代後半からCIの指導を開始、2人の定番WS「水曜コンタクト」は来年で15周年を迎える。日本を代表するCI指導者。水戸芸術館ACM劇場、北九州芸術劇場や神戸大学、近畿大学などでの講師や、精華大学や鳥取大学での公開講座など様々な場でWSを展開している。この秋は、「芸術家と子供達（ASIAS）」のコーディネートで品川の小学校の特別支援学級の子供達と舞台作品を作る予定。近年のMC作品としてgrafとのコラボレーションによる最新作『Trope』や、サイトスペシフィックダンス作品『直島劇場』（’10/瀬戸内国際芸術祭）『ダンサーを探せ!!』（’09/別府現代芸術祭-混浴温泉世界）や、フルオーケストラで市民160名が踊った『オーケストラで踊ろう!!』（’10）や「鳥の劇場」をとりまくコミュニティーへのダンス作品『それから六千五百年地球は寝ているだろう』などがある。舞台作品、コミュニティーダンス、サイトスペシフィックな作品など、幅広い作品層の核にはCIにも通じる「身体や空間との対話」というテーマを据えている。

【HP】 <http://monochromecircus.com>

■アトリエ・ラーノ Atelier Rano

アトリエ・ラーノは相模原／座間地域を拠点に音楽・ダンス・美術などのレッスンやワークショップを提供し、表現する喜びを広げ、笑顔の溢れる社会に貢献することを目指して、今年9月に設立された組織です。本企画が2回目のワークショップ開催となります。今後、ペーパークラフト、写真やクラリネットのワークショップも予定されています。

<http://atelier-rano.jimdo.com/>